

令和3年2月8日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）に勤務する職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが本日判明しました。

当該職員は2月6日に体調不良となり、2月7日に医療機関で検査を受検し、陽性が判明しました。（最終勤務日は2月6日）

これを受け、当該職員の自宅待機、健康状態の継続的な把握、当該職員執務エリア、共用部分の消毒を行っています。

また、当該職員の行動履歴を確認した結果、現時点では保健所からH P S C関連の濃厚接触者等について連絡は受けていませんが、営業施設への影響はないと判断されることから各施設の利用を継続しています。

今後、保健所と連携し、濃厚接触者の特定、営業施設への影響等の確認を行ってまいります。

なお、現時点でH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員の施設の入館に際しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上